



笠懸小学校は今年も思いやりも群馬県一を目指します!

やさしく
たたく
まじく



笠懸小学校

学校だより No.37 2023.1.26

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

みどり市いじめ防止子ども会議が開かれました

1月20日(金)に、笠懸公民館において令和4年度みどり市いじめ防止子ども会議が開かれました。この活動は毎年1回、各小中学校から2名ずつの代表が参加して、各校のいじめ防止活動を発表したり、いじめ防止のために小中学生が行うことを話し合ったりするものです。笠小からは、6年2組の志賀保昂さんと6年3組の青山小花音さんが参加しました。いじめ防止のための話し合いでは、「SNSに投稿した内容がいじめに当たるのかどうか」について意見を交流しました。ここ数年のいじめ問題では、SNSの投稿について扱われることが多く、みどり市内の小中学校においても無関係ではない問題です。話し合いの結果、SNSを利用する際に気を付けることとして、次のようにまとめました。



☆同じメッセージでも受け止め方は違う。いじめになるかもしれないことを慎重に考えてから投稿する。

☆SNSを使ってストレスを発散するのではなく、自分にあった違う方法を考える。

☆ルールやマナーをしっかり身に付けることが大切。いつも相手意識をもっているようにする。

☆世の中でおきているSNSの問題が、自分にも関係しているという気持ちをもつ。

☆少しでも嫌なことがあったら、先生や親などの身近な大人に相談する。

☆人が嫌がるような投稿をしている人がいたら、その人の話をよく聞いてあげるようにする。



グループでの話し合いの様子

市長さんをはじめ多くの大人に見守られながらの話し合いで、かなり緊張感がありましたが、代表の二人は、笠小の代表として立派に役割を務めてくれました。SNSについては、現在、または近い将来、ほとんどの子どもが関わることになるでしょう。「思いやり群馬県一」を目指す笠小ではSNSに関係するいじめはもちろん、どんないじめもおきないことを望みます。また、もし起きてしまったら、多くの人が関わってできるだけ速やかに解決できる集団でありたいと思います。

子どもたちの活躍を紹介します(みどモスポスター、校内新記録)



みどモスと記念撮影

1月21日(土)に大間々町のながめ余興場でみどモス図画コンクールの表彰式が行われました。このコンクールは、「みどモス」の認知度や愛着心の向上を図ることを目的にしているそうです。笠小からも多くの皆さんが作品を出展してくれましたが、2年3組の吉場ゆいさんの作品「みどモスとおかしまつり」がみどモス賞に選ばれ表彰されました。市内の小中学校から応募総数581点(小学生445点、中学生136点)の中からの受賞となりました。おめでとうございます。



吉場ゆいさんの作品

また、以前にもお伝えしたところですが、今年度の群馬県小学校陸上教室記録会において女子ソフトボール投げで4位に入賞した6年2組の遠田杏菜さんの記録(50m83cm)は校内新記録でした。水泳及び陸上の校内記録については、体育館の後方に掲示しています。このたび、遠田さんの記録も



校内新記録を樹立した遠田杏菜さん

体育館に掲示しましたので、ここで紹介いたします。

令和4年度第2回学校評価の結果⑤「自由記述より」その4

前回到引き続き、保護者の皆様からのご意見を紹介し、今後の取組や対応をお知らせします。ぜひ、ご一読いただきますようお願いいたします。

観 点	保護者の皆様からのご意見
防犯面	<p>①下校時に防犯パトロールの方がいてくれると安心。</p> <p>②旗振りのいない時が結構あり、いい加減な人が多いと思っています。</p> <p>③防犯面に非常に不安を感じています。下校時間など不審者が普通に入れる状況です。対策を考えていただけると助かります。</p> <p>④不審者対策等の防犯面に不安を感じています。以前下校時間に見かけた警備の方も見なくなり、ますます不安を感じています。不審者が入ってきた時の対策について考えていただけると助かります。</p> <p>⑤下校時に広がって歩く児童が多々いて危ないです。ちゃんと教育してほしいです。</p> <p style="text-align: center;">今後の取組や対応</p> <p>①～④防犯について学校では、避難訓練や定期的な教職員の防犯パトロール等の対応をとっています。防犯避難訓練については、学校だよりもお知らせしたとおり、リアルな状況をつくって定期的に行ったところです。警備員の配置については、みどり市全体で令和2年度までで廃止され、その代替として防犯カメラの高性能化と増設が行われました。しかしながら、地域や保護者の方々に開かれた学校という性格上、悪意ある者の侵入を100%防ぐことは難しく、ご意見をいただいたようなご心配も最ものことと思います。下校時の見守りを含め、安全や安心に関わることは、学校でもできる限り対応しています。保護者の皆様におかれても、地域の安全を地域で守るという視点をもっていただき、引き続き見守り等へのご協力をお願いします。</p> <p>⑤「広がらずに安全に迷惑をかけないで登下校する」ことは、3学期の重点として子どもたちと共有しています。また、登下校のように「先生やお家の人がないとき、見ていないときの行動」をしっかりする「自律」についても、3学期に頑張ることとして共有しています。毎日の登下校の様子からは、意識している子どもも多く、よくなったことを認めていきたいと考えています。引き続き各ご家庭でもお声掛けをお願いします。登下校の安全確保、安心については、家庭地域との協働がとても大切です。</p> 
学校の様子	<p>①1学期は分離による寂しさや新しい校舎への羨ましさなど子供から感じていたが、校外学習や運動会、きれいなトイレなど、学校の子どもに寄り添った取組のおかげで、親も頑張りを認める機会が増え、新笠小さいねと思うようになった。</p> <p>②親自身笠小が好きなので子供にも伝わってればいいなと思う。そうなったら嬉しいです。</p> <p style="text-align: center;">今後の取組や対応</p> <p>①ありがたいご意見をありがとうございます。「子どもたちにさびしい思いをさせたくない。」これが教職員の願いであることを年度当初に確認したのを思い出しました。ご意見をいただき、教職員一同うれしく感じています。今後も、一人一人にしっかり目を向け、耳を傾け、その子のよさがしっかり分かった上での支援をこれからも続けていきます。</p> <p>②私自身も笠小で子どもたちを応援することに誇りをもっています。先生方の笠小愛も強いです。子どもたちも「笠小はよい学校だね。」と思えるよう引き続き努力していきます。1876年創立の笠小は、令和6年度に創立150年を迎えます。歴史ある笠小の伝統とともに発展させてまいりましょう。</p> 